

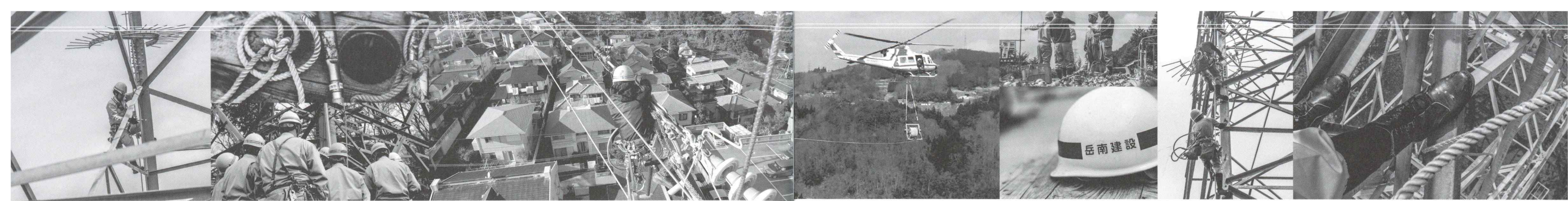


岳南建設株式会社

会社案内

GAKUNAN CONSTRUCTION CO., LTD.





1億2千万人の 未来をつなげる力

急峻な山岳地帯から、狭小な都市部まで。

あらゆる場所に鉄塔を築き、大空に「電気の道」をつないでいく――。

岳南建設は、送電線・鉄塔建設のリーディング・カンパニーとして
日本の根幹を担う社会インフラを整備し、支えています。

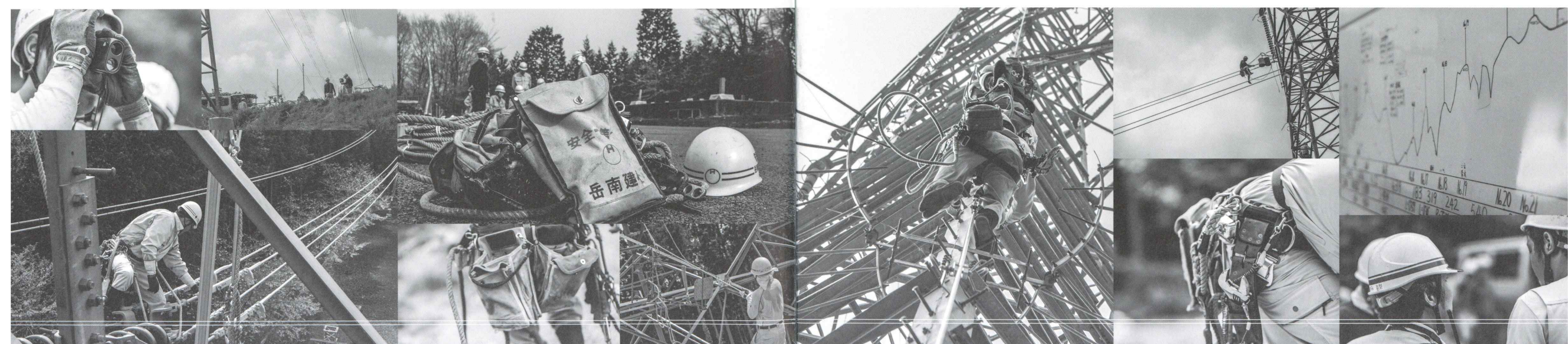
「ライフラインをつなぎ、1億2千万人の未来を支える」

それこそが、私たちの重大な使命であり、社員一人ひとりの願いです。

卓越した技術と経験を誇るプロフェッショナルとして。

熱い志を同じくした、仲間たちとの「絆」を力にかけて。

岳南建設は、日本の今を、そして、未来を支え続けていきます。



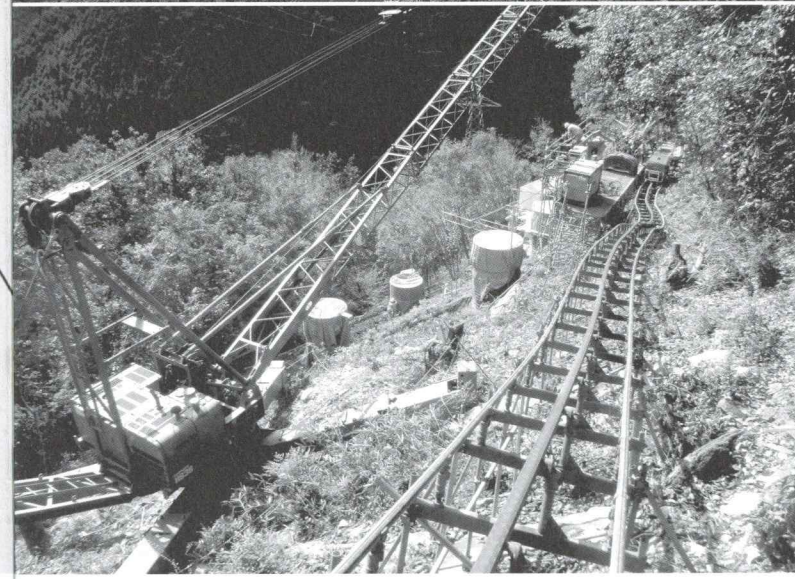
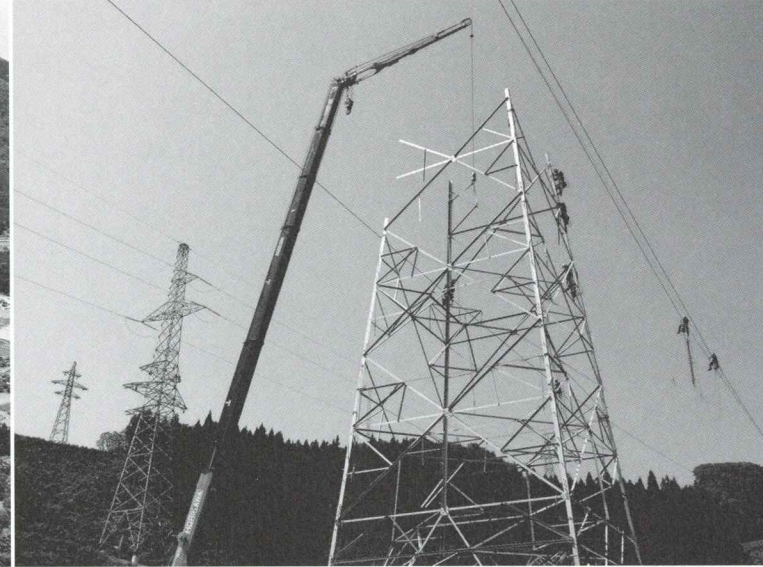
PROFESSIONALISM

実績に裏打ちされた、場所を選ばない施工力



一世紀にわたる歴史と実績

岳南建設の創業は1919年(大正8年)。電気がまだそれほど普及していなかった時代でした。「電力インフラは、日本の経済発展の主役となる」。私たちはそう確信し、送電線建設のパイオニアとして、インフラ整備の一翼を担ってきました。お客様に信頼され、確かな実績を積み重ねてきた背景には、安全対策を徹底し、技術力の向上に努め、確かな品質を提供し続けてきたことが挙げられます。鉄塔上では、すべての作業を機械任せにすることはできません。私たちの価値の源泉は、何よりも「人」であり、社員一人ひとりが持つプロフェッショナリズムにあります。創業当初から業界のトップカンパニーであり続けるという事実は、その価値の証明だと言えるでしょう。



施工事例 A B
C D

日本の地形・気候に合わせた建設技術

平野、山岳、森林、沿岸部、都市部……。日本はさまざまな地形や条件に富んでいます。また、季節によって天候も一変し、台風や大雪、ゲリラ豪雨といった異常気象も頻発するほか、地震をはじめとした自然災害にもさらされます。私たちは鋼構造物建設のパイオニアとして、地域によって異なるさまざまな条件に合わせて、新工法の開発・提案を行っています。鉄塔建設に一つとして同じ工事はありません。岳南建設では、安全な送電線・鉄塔の建設と保守を行うために、常に高度な技術を追求し、耐久性に優れた品質を実現できるよう努めています。

A：大飯幹線・架空地線張替工事 京都府
京都府由良川を横断する877m径間の吊金工法にて、GW張替電力線への垂れ下がり、横振れ接触と吊金反転時の電線との捻回防止を考慮した施工。

B：岩城亀田支線新設工事 秋田県
クレーンによる鉄塔組立と、電線の移線作業が同時進行となった現場。緻密な工程調整や既設電線の位置の正確な把握により竣工。

C：黒鳥線経年鉄塔建替工事 岡山県
岩盤地帯における急傾斜地で、足場すら確保しがたい現場。大幅な基礎型変更に対応するため、施工順序・工法を熟慮して竣工。

D：井原連絡線新設工事 岡山県
送電線工事においては、地域社会に溶け込み、地域のお客様と一緒に現場を進めることに注力。急傾斜地での基礎工事では、当社の直営班の優れた山岳土木技術を用いる。

CHALLENGE

安全性と効率性を極限まで高める技術開発力

送電線建設技術研究会表彰受賞歴

岳南建設の安全性と効率性の向上のための技術開発は下記のように評価されています。

技術進歩賞

2005
小規模鉄塔(66kV、77kV)
組立用クライミング
クレーンVLG-3の開発

技術開発賞

1984
リンク式
自動戻手取り装置
の開発

1986
梯子付き金車コード
の開発

2005
巻上げ式吊金工法^{※1}の開発

2007
多導体吊金工法^{※2}
(スペース型吊金車)
の開発

2011
電線引留めクランプカッター^{※3}
の開発

2013
電線宙乗機用けん引機^{※4}
の開発

鈴木賞

1990
鉄塔脚材据付装置の開発

1992
深礎基礎掘削補助装置
(お助けリング)の開発

1995
鉄塔嵩上げ
自動システムの開発

1996
深礎基礎掘削機(井慶400)
の開発

1996
ロータリー式
モルタルライニング工法
の開発

1999
小規模鉄塔(66kV、77kV)
組立用クライミング
クレーンVLG-3の開発

太刀川賞

1973
安全活動

1982
安全活動

1989
索道搬器締付方式
(ガッツロック)
の開発

1994
全天候型深礎ドーム
(てんとう虫)
の開発

1994
山岳デリッククレーン
の開発

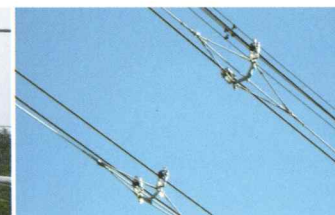
1996
深礎基礎作業用
多目的鋼製ステージ
の開発

すべては安全性向上のために

巨大な鉄塔を次々と建設し、数多くの電線を長距離にわたって慎重かつダイナミックに架ける工事は、圧巻のスケールを誇ります。しかし、山々を見下ろす鉄塔上での架線工事は、強風にさらされるなど、常に危険がつきまとうもの。だから、作業員の安全確保は最優先に取り組む課題となっています。また、通常の建設現場とは異なり、送電線・鉄塔建設は「囲い」の中で行われるものではなく、人々が生活する市街地や住居の上で作業をすることもしばしば。そのため、周囲に対する安全を確保することも重要な課題です。岳南建設では、安全ルールを徹底することはもちろん、高所での作業をより着実に、安全にする技術の向上や、効率性を高める機械工具の開発にも注力してきました。



※1 巻上げ式吊金工法



※2 多導体吊金工法



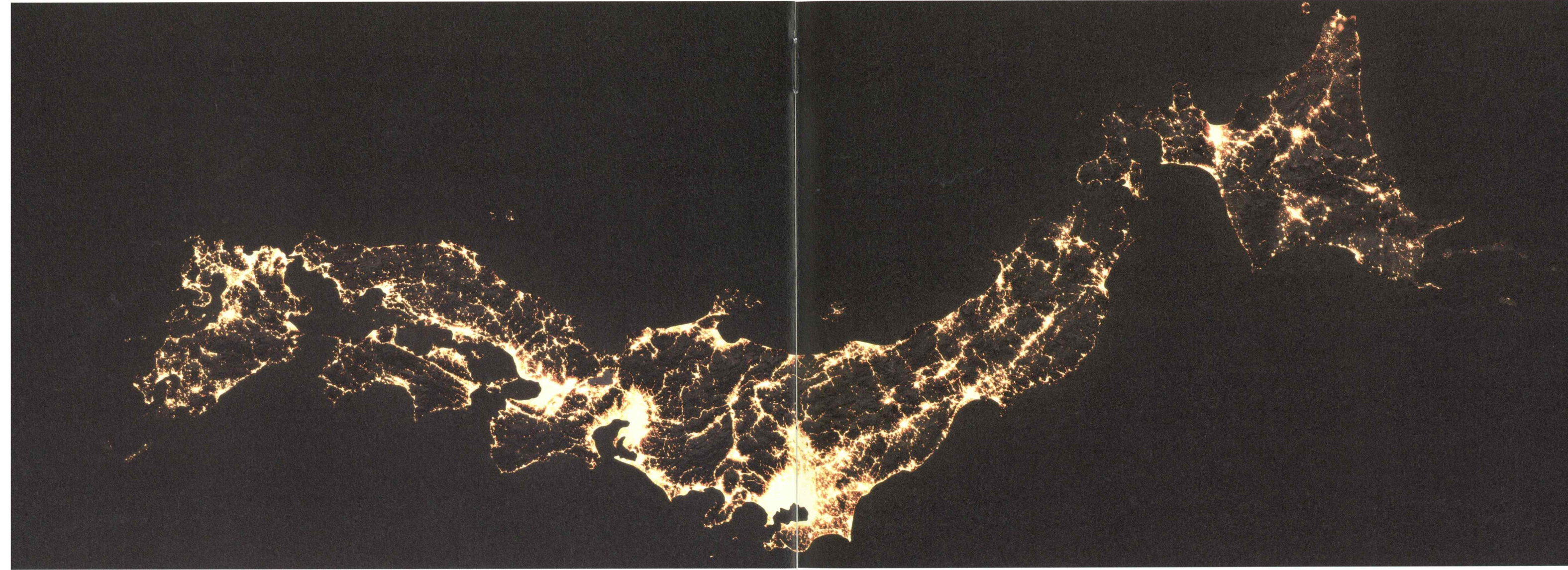
※3 電線引留めクランプカッター



※4 電線宙乗機用けん引機

VALUE

豊かな未来へつなげる力



日本のライフラインを支える

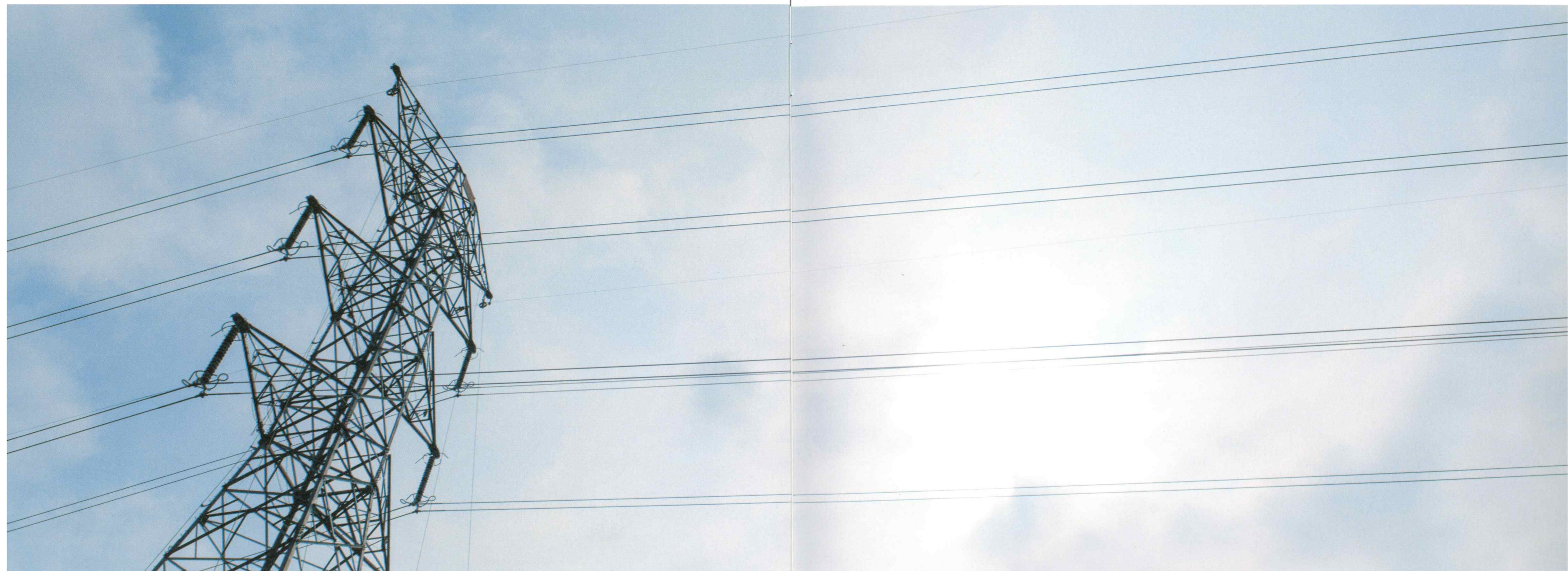
私たちが豊かな生活を送るために、電気は欠かせないものです。電気は、発電所で生産され、そこから送電線を通して、人々のもとへ運ばれていきます。もしも、私たちが手掛ける「電気の道」がなくなり、世の中に電気が届かなくなってしまったとしたら、街中の灯りは消え、便利な家電も使えなくなり、通信手段も寸断されます。さらに、電車をはじめとした公共交通機関もストップし、水道・ガスなど他のライフラインも存続できなくなってしまいます。電気はすべてにつながる重要なライフラインです。自らの仕事で、すべての人々に幸せな未来を約束したい——。私たちは強い信念をもって、日々の仕事と向き合っています。

美しい、日本の自然と共存する

安全かつ品質の高い建設を行うことはもちろん、周囲の環境に配慮した工事にも取り組んでいます。私たちの仕事は日本の今を支え、未来を切り拓くもの。その仕事で自然を壊すようなことがあってはいけません。山から山へ、大自然の中で行われる送電線・鉄塔建設において、周囲の生態系や緑地化に配慮した計画は必要不可欠。生態系を守るために野鳥の産卵時期を考慮して、工程を計画することもあります。

TOP MESSAGE

めざすべき未来のために



時代を超えて、守りたい文化がある

「創意・工夫・努力」の精神で、安全によりよい価値を提供する――。

それこそが、岳南建設の根底にある“強さ”だと私は考えています。

創業当初は、現在のような最先端の機材や工具はなく、日没後も没頭して働く日々が続いていたそうです。そうした過酷な状況の中で安全かつ工期通りに竣工させることは、並大抵の苦勞ではなかったでしょう。真摯に仕事に向き合い、さらなる安全を実現し、高度な技術力を磨いていく。そして、それがお客様の信頼につながっていく。私たちの今は、一人ひとりの社員の「創意・工夫・努力」によって築かれたものなのです。

時代は移り変わり、私たちを取り巻く状況は大きく変化しました。しかし、私たちがすべきことは、何ひとつ変わりません。大切なのは「創意・工夫・努力」の姿勢を貫き、着実に変わらぬ価値を提供し、常に信頼される存在であり続けることなのですから。

私たちの仕事は、日本の基盤である電力インフラを支える重要な使命であり、少しでも油断をすれば大きな危険を伴うものです。次代を担う人材の育成に努め、その技術をさらに前進させることで、先輩方が築き上げた信頼と安全を最優先する文化を守り続けていきたいと考えています。

岳南建設株式会社
代表取締役社長

内田哲也



www.gakunan.co.jp

GAKUNAN NETWORK

全国にひろがる岳南ネットワーク

地域ごとの特性を考慮した工法で、よりよい価値を提供するために――。

岳南建設は全国7箇所に拠点を置き、電力インフラを支えるためのネットワークを構築しています。



事業所

本 社	〒104-0045 東京都中央区築地1-3-7 岳南ビルディング6F	TEL: 03-3545-2661	FAX: 03-3545-2671
仙 台 支 店	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル4F	TEL: 022-222-8561	FAX: 022-263-8959
東 京 支 店	〒104-0045 東京都中央区築地1-3-7 岳南ビルディング6F	TEL: 03-3545-6391	FAX: 03-3545-2671
名 古 屋 支 店	〒464-0850 愛知県名古屋市千種区今池1-1-3 ルオ千種駅前ビル6F	TEL: 052-733-2251	FAX: 052-733-2370
大 阪 支 店	〒532-0025 大阪府大阪市淀川区新北野1-8-19 朝日生命十三新北野ビル6F	TEL: 06-6304-0181	FAX: 06-6304-5378
広 島 支 店	〒730-0017 広島県広島市中区鉄砲町1-18 芥川ビル3F	TEL: 082-221-2690	FAX: 082-223-7895
福 岡 支 店	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通3-6-15 NOF天神南ビル3F	TEL: 092-771-7848	FAX: 092-771-7840
機材センター／研修センター	〒410-1305 静岡県駿東郡小山町湯船1277-1404	TEL: 0550-76-5125	FAX: 0550-76-0528

会社概要

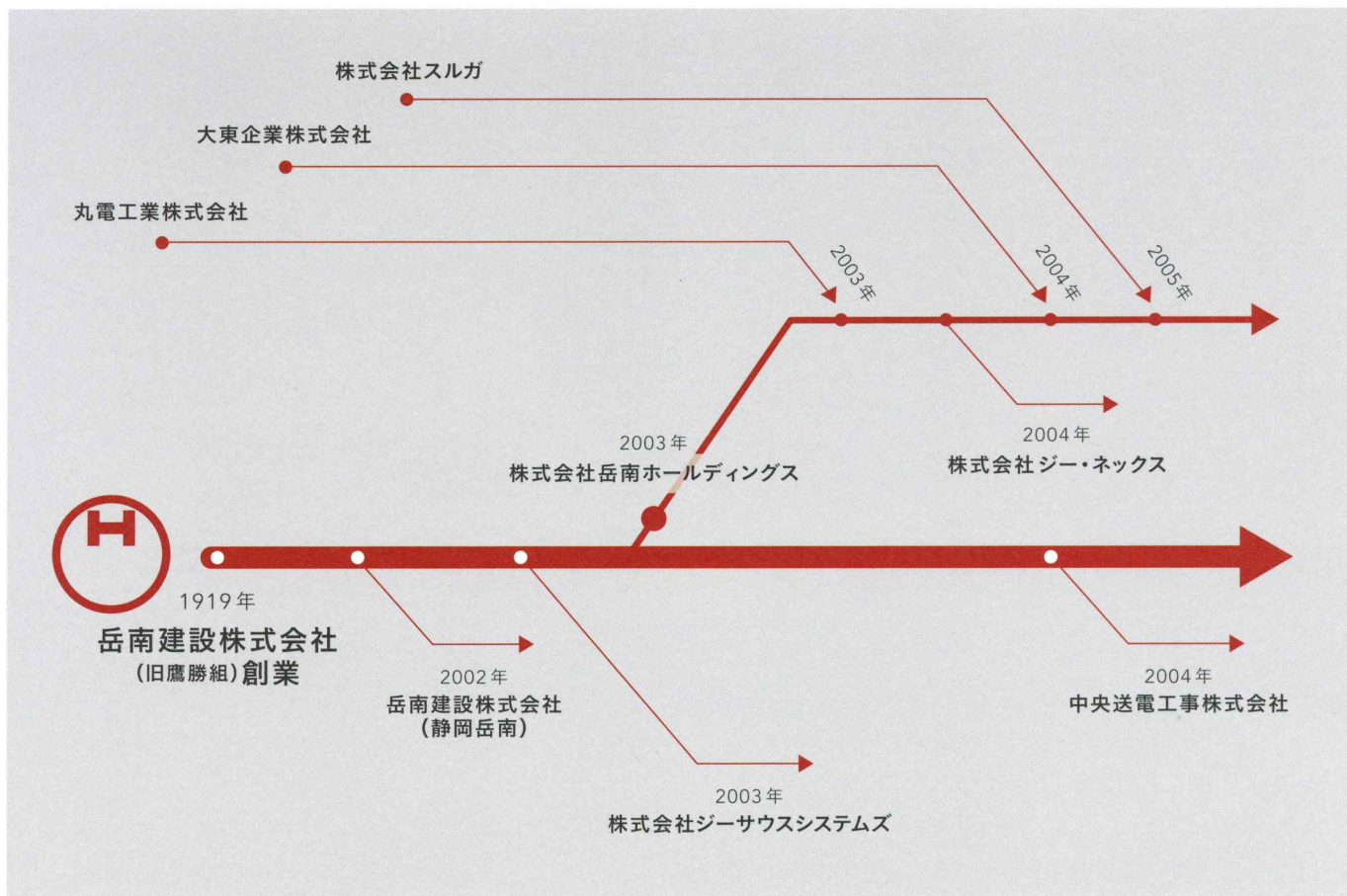
商 号	岳南建設株式会社	事 業 内 容	送電設備に関する土木工事・電気工事・建築工事・鋼構造物工事・塗装工事など
代 表 者	内田 哲也		設計・測量・工事管理・工事調査
設 立	1948年9月1日(創業 1919年2月)		建設資材及び機械工具の賃貸
資 本 金	3億6,400万円	主 要 取 引 先	東北電力株式会社、東京電力株式会社、中部電力株式会社 関西電力株式会社、中国電力株式会社、四国電力株式会社 九州電力株式会社、電源開発株式会社、その他
所 在 地	東京都中央区築地1-3-7 岳南ビルディング6F	建 設 業 許 可 種 類	土木事業、とび・土工事業、電気事業、 鋼構造物工事、舗装工事、塗装工事、電気通信工事、 造園工事、水道施設工事
事 業 所	本社・仙台支店・東京支店・名古屋支店・ 大阪支店・広島支店・福岡支店・ 機材センター／研修センター	建 設 業 許 可 番 号	国土交通大臣(特-26)第3405号

GAKUNAN GROUP

グループシナジーを活かして次のステージへ

送電線建設事業を中心に発展した岳南グループ。

電気設備工事、防水・塗装、土木・建築、公共施設家具、小売、情報システム開発など、多様な事業展開で豊かな社会創造を目指しています。



岳南建設の歩み

- | | |
|--|--|
| <p>1919 勝又春一により鷹勝組を創業
東京電灯(現・東京電力)の55kV笛吹川送電線工事を請け負う</p> <p>1923 岳南組に名称変更</p> <p>1941 旧満州国水豊から大連22万ボルト送電線150kmを施工</p> <p>1948 株式会社岳南組に改組</p> <p>1949 社団法人送電線建設技術研究会発足に参加</p> <p>1955 勝又岩男が社長就任</p> <p>1965 我が国最初の50万ボルト房総線新設工事受注</p> <p>1969 勝又敏夫が社長就任</p> <p>1970 岳南建設株式会社に商号変更</p> <p>1978 仙台・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡の各営業所を支店に昇格</p> | <p>1981 資本金を3億6,400万円に増資
我が国最初の100万ボルト(UHV)群馬山梨幹線工事受注</p> <p>1994 木村英雄が社長就任</p> <p>1998 研修センター開設</p> <p>2001 岩瀬俊男が社長就任</p> <p>2002 ISO14001 環境マネジメントシステム規格を取得
静岡支店を分社化⇒岳南建設株式会社(静岡岳南)</p> <p>2003 OHSAS18001 労働安全衛生マネジメントシステムを取得
株式会社ジーサウスシステムズを子会社化
株式会社岳南ホールディングスと株式交換</p> <p>2008 本社を東京都中央区築地1-3-7 岳南ビルへ移転</p> <p>2013 岩瀬俊男が会長就任、内田哲也が社長就任</p> <p>2014 中央送電工事株式会社を完全子会社化</p> <p>2019 創業100年</p> |
|--|--|